

令和 2 年 3 月 16 日

関係国公立大学長
関係研究機関の長 殿
海外関係研究機関の長

千葉大学大学院園芸学研究科長
小林 達明

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃は本研究科の教育研究にご支援、ご協力を賜り心より御礼申し上げます。

さて、本研究科では、下記のとおり教員を公募することにいたしましたので、ご高配のほどお願い申し上げます。

敬具

記

1. 公募の対象分野

- (1) 職種，公募人数 大学院園芸学研究科環境園芸学専攻園芸科学コース
(令和 2 年 4 月発足予定)
助教（テニュアトラック制。任期 5 年*） 1 名
*採用後，テニュア獲得のため，期間中の 3 年目に中間審査，
5 年目に本審査が実施されます。
- (2) 教育研究領域 生物生産環境学領域
- (3) 主要な担当予定授業科目
博士前期課程 特別研究 I，特別演習 I，農業気象・環境学特論（分担）
園芸学部 生物生産環境学実験（分担），生物生産環境学概論（分担），
園芸学セミナー（分担），生物生産環境学専攻演習（分担），
専攻研究
普遍科目 数理・データサイエンス（分担）

2. 応募条件等

- (1) 博士の学位を有すること（又は着任時まで取得見込みであること）
(2) 着任予定 令和 2 年 10 月 1 日
(3) 募集する教育研究領域と教員構成
今回募集を行う生物生産環境学領域では、生物の生産に関わる物理環境，生物環境，化学環境についての体系的な理論を中心に，生産環境の基盤である気象，土壌，施設・フィールドや，そこで生産，使用される物質の挙動・循環，栽培される植物

の生理生態・病理や利用法，生息する昆虫・微生物などについて教育研究を行っています。領域の教員構成は令和 2 年 4 月 1 日現在で，教授 7 名 准教授 4 名 講師 1 名 助教 1 名です。

(4) 求める人材

本公募では，現在園芸産業で最も開発が期待されている，AI・IoT・ビッグデータプラットフォームを利用した作物情報の広域収集，フェノタイピングなどを用いて得られたデータの可視化及び利活用技術の研究に造詣があり，加えて教育にも重きを置いて担当できる方を求めています。

具体的には，学内ならびに学外機関等と共同で実施する農作物の食味向上に関する精密農業プロジェクトに関わる研究の現場での管理・運営を担当できる方が該当します。プロジェクト終了後も，園芸学研究科を世界的な園芸産業の教育拠点としていけるようなグローバル教育に関心を持ち，園芸学研究科が実施するプロジェクトを主導的な立場で管理し，世界に向けて研究成果を発信していただくことを期待しています。

授業は日本語で行っていただきますが，いくつかの担当科目は英語で実施することになります。また，大学のその他の管理運営に対しても積極的に関与していただくことが求められます。女性・外国人の応募を歓迎します。

3. 応募書類（原則として返却しません）

- (1) 履歴書 2 通
- (2) 研究業績目録 2 通
- (3) 論文の別刷など学術論文・著書の代表的なもの 10 編以内 各 1 通（複写物可）
- (4) 教育業績調書 2 通
- (5) 特記事項など（科研費採択実績，その他外部資金取得実績等を記載してください）
- (6) 現在までの教育研究の概要と今後の教育研究上の抱負（2,000 字程度） 2 通
- (7) 応募者の人物像をよく知る方 2 名のお名前と連絡先を記載してください。

4. 応募期限

令和 2 年 5 月 15 日(金)必着

5. 応募書類の送付先および問い合わせ先

千葉大学大学院園芸学研究科園芸学科長 椎名武夫

〒271-8510 千葉県松戸市松戸 648 番地

電話 047-308-8847 E-mail: shiina@chiba-u.jp

(注：書留による郵送が望ましいが，配達記録が残る宅配便もしくは EMS 等も可。封筒の表に「園芸科学応募書類在中」と朱書きしてください。その際，応募書類の PDF ファイ

ルを保存した CD-ROM を同封してください。)

園芸学研究科および当該領域の概要については、ホームページを参照してください。

(<http://www.h.chiba-u.jp/index.html>)

6. 応募書類の作成要領

- (1) 履歴書 学歴は高校卒業から記入し、外国における留学および研究は、原則として 6 ヶ月以上滞在の場合を記入してください。
- (2) 研究業績目録
 - 1) 原著論文
 - a) 学会誌や学術誌などでレフリー制度のあるもの
 - b) その他の論文・・・大学の学術報告、研究会誌、試験場報告、シンポジウムなどの掲載論文
 - 2) 著書および訳書・・・単著と共著を区別し、共著は分担部分を明記してください。
 - 3) 報告書
 - 4) 総説・資料・書評など
 - 5) 普及・実用記事など
 - 6) 学会・研究会・講演会・シンポジウム・セミナーなどでの発表・・・最近 5 年間の発表で、講演要旨集などに収載された主要なもの 10 編以内（ただし、発表の総数をこの欄の最後に、ほか□□編と記入してください。）
 - 7) 計画・設計
 - 8) 特許など
 - 9) 資格・技術
- (3) 教育業績調書：これまで担当したことのある授業科目、実験指導など（学部、大学院その他）があれば、その一覧（ポスドク時の実験指導も含む。）
- (4) 特記事項など（様式は問いませんが、別紙の A4 用紙に項目別に整理して記入してください。）

履歴書・研究業績目録・教育業績調書については、所定の様式を千葉大学大学院園芸学研究科ホームページ

<http://www.h.chiba-u.jp/sitemap/teacher/format/index.html>

からダウンロードして作成してください。

7. 勤務形態 任期付き常勤職員

8. 待遇 給与は年俸制とし、本学給与規程（※1）により決定されます。 また、テニユア獲得後も年俸制（※2）が適用されます。

※1 国立大学法人千葉大学職員給与規程

※2 国立大学法人千葉大学新年俸制職員給与規程

<http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/announce/index.html>

なお、初年度にスタートアップ経費が予算措置されます。

9. その他

- (1) 来学して面接およびセミナーをしていただく可能性がありますが、旅費は支給されません。
- (2) 関連業績について、追加の資料提出を求める場合もあります。

以上